

佐潟自然情報

【12月】

12月は師走、今年最後の月です。初冬から冬へと季節は変わり、潟はハクチョウやカモたちでにぎやかです。早朝、明るくなる頃、ガンの仲間を見ることもあります。

冬らしくない晴れた空や透き通った冷たい空気を感じる佐潟でもあります。朝霧の中、カモやハクチョウの声を聞きながら休んでいるハクチョウがだんだんと広がってきて田んぼへと飛び立つまでの様子は素晴らしいです。

また、だんだん少なくなってきましたが、ヘクソカズラ等の実も見られます。



〈 佐潟の様子① 〉



〈 佐潟の様子② 〉

■12月に見られたもの

〔植物〕

ノゲシ、ヘクソカズラ（実）、ヤツデ



〈 ヤツデ 〉

〔鳥類〕

ヒシクイ、マガン、コハクチョウ、オオハクチョウ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、タゲリ、トビ、チュウヒ、オオタカ、ノスリ、カワセミ、コゲラ、モズ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ベニマシコ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン



〈 ジョウビタキ 〉



〈 ハジロカイツブリ 〉

〔その他〕

イタチ